



Suigarayama_OozaEngland (南川優子 Yuko Minamikawa)

2005-04-14

塀塗り



Navigation

[Previous 月](#)
[Next 月](#)
[Today](#)
[Archives](#)
[Admin Area](#)

Categories

[All](#)
[General](#)

灰皿町の本

• [幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱗造](#)

• [「週刊読書人」詩時評 一九九二-一九九三年 清水鱗造批評集 第二分冊](#)

Search

夫がようやく、庭の塀を塗り始めた。この壁は薄い木の板でできていて、とてもちゃちだと思う。こちらではこんな塀が多い。家を買ったときは何も塗られていない状態だったので、雨風から壁を守る目的で、4年以上発ってやっと塗り始めた。色はこげ茶色。薄い板なので隣の壁に多少染みてしまうかもしれない、あらかじめ両隣と裏の家に確認した。裏の家は緑色に塗ってある。ペンキ購入、塀の拭き掃除から始め、まず右側の塀から塗り、次の週の週末には奥の塀を塗った。しかし、色に差が出てしまった。右上の写真からなんとなくわかるだろうか。右の塀の色が少し薄いので、夫は塗りなおそうか、迷っている。壁の色が濃くなると、白いチューリップがきれいに映える。こんな退屈な作業を黙々と進めている夫は、なんと忍耐強いのだろう。

22:07:46 - yuko - No comments

2005-04-01

植え替え



イースター休暇中に、室内植物の植え替えをした。左上はピース・リリー (peace lily) という花の鉢植えだが、元は左の鉢に植わっていた。この植物は確か、購入してから2年以上経っていると思う。そのせいで鉢もいい具合にかびが生えてきている。このかび模様を早く作るには、鉢にヨーグルトを塗るといい、ということをお本で読んだ。最近夫の従姉妹が左下の植物 (名前不明) をくれたので、この味のある鉢に植えてみた。

peace lilyを辞書で引いたら、= spathiphyllum と記載されており、訳語には「スパティフィラム」というカタカナ書きがあった。ラテン語を使った学術名なのかな？

そういえば以前、ジョージ・オーウェルが書いた英語に関するエッセイの中で、「最近花の名前をラテン語名で呼ぶ傾向があるようだが、昔からある英語名で呼んだ方がいい」という趣旨の下りを見つけた。確かに、ラテン語による学術名は硬い感じがして、何となく親しみにくい。ガーデンセンターに行くと、植物に付いている名札には、学術名と英語の名前のふたつが載っている場合が多い。

ところでわたしはジョージ・オーウェルが大好きだ。わたしの詩を知っている人は、意外に思うかもしれないけれど。昨年*Down and Out in Paris and London* (日本題『パリ・ロンドン放浪記』) という作品を読んだのだが、傑作だった。もっと読み深めたい。

23:43:39 - yuko - No comments

Login

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

Powered by

